

ご自由にお持ち帰りください

さくらだより



SAKURA

日本医療機能評価機構認定



健・康・通・信

さくら病院の理念

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. **58**



外来師長
中野 真弓

昨年の秋、淡桜色に映える「新さくら病院」へ移転、開業となりました。慣れ親しんだ「旧さくら病院」跡地には、20年以上共に過ごした桜の木が1本、私たちの成長を見守るように立っています。綺麗な外観、快適な環境が整えられた病院で、私たち職員のやる気スイッチがON! 新しく歴史を重ねていく心積もりが芽生えています。地域の皆様、さくら病院に通院される患者・家族の皆様が、安心して生活する為の医療の柱(大きな桜の木)となれるように、職員一丸となり頑張っ参ります。

外来診療も、電子カルテ導入や電光掲示板による診療案内など、最新の機器を活用し受診の流れもスムーズになりました。予約診療となり、待ち時間の短縮にも繋がっています。又、看護師による糖尿病外来への取り組みや、在宅酸素など医療機器を使用されている患者さんへの生活相談・支援にも関わって行けるように、体制を整えている次第です。「通院が難しい」「治療が必要だけど入院は嫌」このような場合は、訪問診療を行っています。訪問診療担当医師・看護師は、ケアマネージャーや訪問看護師、介護士と連携し、自宅で治療が継続できる生活環境を整えるお手伝いを致します。何か困ったことがあれば、さくら病院に足を運んでみませんか? 医療相談員や外来看護師がご相談を伺います。

これから訪れる超高齢社会で、地域で支え助け合う要の役割を担う病院として、必要な力を蓄えていくこと。つまり、社会の動向を知り、今必要な事、これから先に重要となるであろう事をしっかりと見極め、住み慣れた我が家での暮らしを支える病院となれるよう、皆様と共に歩んで参りたいと思います。

新任ごあいさつ



医師 福田 佑

10月から勤務しております、福岡大学病院総合診療部の福田佑と申します。福岡大学病院で2年間の卒後臨床研修を修了した後、総合診療部に入局し4年間は総合診療部で勤務し、その後、救命救急センターで1年、小児科で半年、勉強しておりました。大学病院の総合診療といえば、よくわからない発熱や、疾患などを扱う部署のように思われるかもしれませんが、市中の開業医さんのように、生活習慣病や、一般的な疾患を扱う領域もあり、カバーする診療内容が多いです。とはいえ、大学病院の性質上、今まで、超急性期の加療を終えた患者さんの、健康管理を扱うことはありませんでした。さくら病院では、訪問診療など、日常生活に主眼を置いた接し方をメインに勉強していきたいと思っております。不慣れで、ご迷惑をおかけすることになることもあると思いますが、精一杯頑張ろうと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

第4回

さくら

交流会

開催日時 2017年7月29日(土) 14:00~15:45

場 所 さくら病院リハビリテーション室

さくら病院では2014年より近隣のケアマネジャーや施設の方々とより良い地域連携を目指した多職種による交流会を実施しています。第4回は介護老人保健施設(老健)の支援相談員の方々を対象として開催しました。テーマは『情報交換のあり方について』でした。老健施設は当院から退院された後に、さらに日常的なリハビリの継続が必要な患者様を受け入れ、自宅復帰や施設入所に向けてリハビリを行う介護保険の施設です。

入所申込み時には病院側から病状や処方内容、検査データ、介護度(要介護1以上)などの情報を提供し、ご家族が老健施設に面談、見学に行かれて、その後老健施設の支援相談員と看護師が本人の面接に来院され、やっと入所が決まります。入所



の判定をされるのに病院からの情報が不可欠です。どんな情報を提供すればよりスムーズに入所が可能なのか等を、老健施設から8名、院内から23名計31名4グループで話し合いました。老健の支援相談員さんから各老健の特色(認知症専門棟があるなど)、お薬の内容によっては変更しないと受入ができないことがあること、栄養補助食品の対応、インシュリンの回数、透析の方の受入れ、身寄りのない方の受入れ等具体的な施設での対応の状況についてお話を聞くことができました。当院から参加したスタッフから、「病院で可能なことが老健ではできないことがたくさんあることが分かって良かった。」などの意見がありました。これからも老健施設などに本人ご家族のご希望をお聴きしながら、各職種が協力して、スムーズに入所できるような連携を行っていききたいと思います。



部署
紹介

ホスピコート長尾

平成26年10月1日に開設となりましたホスピコート長尾は、今年4年目を迎えることが出来ました。

ホスピコート長尾は通所デイサービスと訪問介護事業を併設した、さくら病院が経営母体のサービス付き高齢者向け住宅です。

現在78歳から99歳までの40名の皆様方にご入居頂いております。その中でも90歳以上の方が15名(37.5%)いらっしゃいます。



敬 老 会

ホスピコート長尾では、9月22日(金)に敬老の集いを開催いたしました。米寿と卒寿の計4名の皆様には、職員のメッセージ入りの色紙をお贈りし喜んでいただくことが出来ました。

テーブル毎の記念撮影を行い、後日フォトフレームに入れてご入居の皆様全員にお贈りすることも出来、皆様にも喜んでいただけたようです。居室のテーブルに飾っていただいています。

職員による余興では、日本舞踊のお師匠さん(デイサービス看護師)による特訓で、日本舞踊のお披露目することが出来ました。踊りに見入る人や「おもやん・ひよっこ踊り」に大笑いする人など大賑わいでした。お師匠さんの踊りはさすが本格的でしたが、そこにもハプニングの笑いありで入居者の皆様にもお喜び頂けたようです。



トイレ休憩、紅白饅頭と紅茶のおやつタイムの後は、「マツケンサンバ」の曲が流れると同時に、仮装したデイサービススタッフと共に、ご入居の皆様も輪になって踊りだされ、足元のふらつきを心配しながらも、何とか無事に笑顔でお開きを迎えることが出来ました。

“住み慣れた地域で、安心安全に暮らし続けることがその人の人生を幸福にします。”という理事長の言葉を実現させるべく、職員一同笑いの絶えない職場づくりを心がけています。ご家族の皆様も多くご訪問いただき、職員に対しても非常に温かく好意的に見守っていただき、感謝している日々です。

ご入居の皆様の感動と笑いの日々が続くことを、職員一同強く願っております。

MCIスクリーニング検査を始めました。

MCI検査とは、アルツハイマー病の前段階であるMCI(軽度認知障害)のリスクを調べる検査です。認知症は様々な原因で脳の細胞が死んでしまったり、動きが悪くなったりすることで、体に障害が起き、毎日の生活に支障が起きる状態(およそ6ヶ月以上継続)を示します。

特に現在は、65歳以上の高齢者のうち、認知症の人は15%で462万人、さらに認知症予備軍といわれる軽度認知症障害(MCI)の人が13%で400万人いるといわれています。

MCIは認知症ではありませんが、その前段階の状態ですので症状を早期に発見し、自覚症状が無い段階で診断を受け予防するための検査です。

MCIの段階で適切な予防や治療を行えば、認知症の発症を防ぐことや遅らせる事が出来ると分かっています。

最近物忘れが増えてきた方、

肥満や糖尿病などの生活習慣病の恐れのある方などお勧めの検査です。

検査方法は？

検査は一回10cc程度の採血による簡単なものです。

検査結果は2~3週間ほどかかります。

費用は健康保険適応外ですので、健康診断と同様に自費になります。

(詳細につきましては病院にお問い合わせください。)



*その他にもAPOE遺伝子検査も実施しております。

APOE遺伝子は認知機能低下に関与するといわれる重要な遺伝子の一つで、この遺伝子の型を調べることでアルツハイマー発症リスクを知ることが出来ます。

検査の内容はMCIスクリーニング検査とほぼ同様です。

2017/
10月
19日(木)

いきいき公開セミナー

テーマ:「家庭で出来る口腔ケアについて」

3内科 看護師 井上 夕季

今回のいきいきセミナーでは「家庭で出来る口腔ケアについて」をテーマにお話をさせて頂きました。高齢者や介護を受けている方に多く見られているのが誤嚥性肺炎です。

誤嚥性肺炎の「誤嚥」とは口から入った食物、唾液が食道ではなく気管に入ってしまう事を言います。この時、唾液・飲食物に含まれる細菌が入ってしまい肺に達して炎症を引き起こしたものを「誤嚥性肺炎」と言います。この「誤嚥性肺炎」を予防するために、食事の形態を変えたり食べる時の姿勢を前かがみにする、そして口腔ケアをしっかり行う事が必要となります。私たちが普段行っている「歯磨き」と「口腔ケア」は何がちがうのでしょうか?「歯磨き」は歯に対して刷掃する事が目的です。「口腔ケア」は歯の有無に関係なく口腔内すべてのお手入れ、機能低下訓練・リハビリテーションまで幅広い意味で使われています。誤嚥性肺炎の主な原因は口腔内に繁殖している細菌によるものです。口腔内を清潔に保つことが重要となります。一人一人にあった歯ブラシ、スポンジ、歯磨き粉を使用して口腔ケアを行っていきましょう。



秋のお月見会



新病院に移転して今回で2回目のイベントを開催しました。

開催日が9月という事もあり今回のテーマは「お月見会」と題してボランティアの方にも参加して頂きました。ボランティアの方の三線や舞踊はじめ看護管理者の寸劇や歌・またお茶会と盛りだくさんの内容でしたが、あっという間の1時間でした。

全員で一緒に歌を歌ったり、手拍子をしながら笑顔をたくさん見る事が出来ました。患者さんから「つまらない入院生活が楽しかったです。懐かしくなって涙が出ました。」など喜びの声を聞く事が出来ました。患者さんやご家族の方が少しでも楽しいひと時を過ごして頂けて本当に良かったと思います。これからも開催できるように職員一同頑張っていきたいと思っています。



福岡市医師会文化祭 サッカー大会出場

11月3日、東区香椎浜の福岡フットボールセンターで、福岡市医師会文化祭サッカー大会が開催されました。福岡市内の病院14チームが参加しており、4つのリーグに分かれて試合をした後、勝ち抜けチームが決勝トーナメントに進みます。

結果は残念ながら予選敗退でした。悔しい結果に終わりましたが、気持ちのいい秋空の下で楽しく汗を流すことができました。また次回参加したいと思います。



こんにちは!

医療連携相談室です。 どうぞお気軽にご相談ください。

医療連携相談室では、患者様・ご家族からの様々なご相談を承っています。

例えば、当院への入院のご相談・退院後の生活に対する不安・介護サービス等社会資源のご紹介・経済的な問題についてなど、一緒に考えさせていただきます。

また、患者様に適切な医療が提供できるよう、地域の診療所や病院・施設・在宅サービス事業所等との連携に努めています。

どうぞお気軽にお声かけください。

医療連携相談室

TEL 092-864-1245

FAX 092-864-1213

担当者 医療連携相談室長

江頭省吾

療養支援看護師

井上富士子

医療ソーシャルワーカー

小川美和・松山章子・橋迫千佳・川口康子



相談受付

平 日:午前9:00~午後5:00

土曜日:午前9:00~午後12:00

外 来 診 察 表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	第1診察室	江頭 芳樹 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	天野 角哉 内科/消化器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	
	第2診察室	麻生 久美子 総合内科	村上 修二 内科/診療内科	岩崎 敬雄 リハビリテーション科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科
	第3診察室	江頭 省吾 内科/循環器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	温 麟太郎 呼吸器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	井手 均 糖尿病内科
	第5診察室		矢野 祐依子 循環器内科	天野 角哉 内科/消化器内科		古屋 陽子 内科/消化器内科	楠原 浩之 福田 佑 (第1,3週) (第2,4,5週)
	第6診察室	楠原 浩之 内科/消化器内科				佐々木 秀法 腫瘍血液内科	
午後	第1診察室	古屋 陽子 内科/消化器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	工並 直子 腫瘍血液内科	西本 好徳 内科/消化器内科	廣田 貴子 呼吸器内科	
	第2診察室	村上 修二 内科/診療内科	西本 好徳 内科/消化器内科	林 優佳 神経内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科	
	第3診察室	秋満 俊介 内科/循環器内科	喜多 省太郎 糖尿病内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	藤井 裕樹 中村 宇大 糖尿病内科(第2週) 糖尿病内科(第4週)	秋満 俊介 内科/循環器内科	
	第5診察室			佐々木 靖 循環器内科		中國 智美/乙成 淳 心療内科	
	第6診察室				楠原 浩之 内科/緩和ケア内科		
専門外来	午前		村上 心療内科 矢野 循環器内科	岩崎 敬雄 リハビリ外来	温 麟太郎 呼吸器内科	佐々木 秀法 腫瘍血液内科	井手 均 糖尿病内科
	午後	川添 神内科 村上 心療内科	喜多 省太郎 糖尿病内科	工並 直子 佐々木(靖) 腫瘍血液内科 循環器内科(第1週のみ)	楠原 藤井 中村 緩和ケア外来 糖尿病内科(第2週) 糖尿病内科(第4週)	安部 中國/乙成 脳神経外科 心療内科	

病院までの交通アクセス

- 地下鉄七隈線/福大前下車1番出口より徒歩10分
- 都市高速/堤ランプより車で3分
- 車/天神より約30分(本館地下に専用駐車場があります)
- バス/西鉄バス(さくら病院前バス停下車)の場合

- 天神方面より:協和ビル前のりば片江(当)行.....13番
- 西鉄大橋駅より:.....外環700番

西鉄バス(西片江一丁目バス停下車)の場合

- 天神方面より:警固神社・三越前のりば片江(当)行.....114番
- 協和ビル前のりば片江(当)行.....12・140番
- 西新・飯倉方面(脇山口)より:.....95番
- 博多駅方面より:博多駅前のりば片江(当)行.....16番
- 博多バスターミナル片江(当)行.....12・114番
- 桧原・片江方面より:.....6・12・16・95・114・140番



医療法人社団 江頭会 さくら病院 サービス付き高齢者向け住宅 社会福祉法人 桜花会 社会福祉法人 桜花会 社会福祉法人 桜花会
在宅医療介護センターさくら ホスピコート長尾 ライフケア大手門 特別介護老人ホーム ライフケアしかた ライフケア柏原

〒814-0143 福岡市城南区南片江6丁目2-32

TEL092-864-1212 FAX092-865-4570 E-mail:info@sakurahp.or.jp

ホームページ: <http://www.sakurahp.or.jp/>

直通TEL

1内科 092-872-5611
事務所 092-801-7386 2内科 092-872-5612
ユニット 092-872-5615 3内科 092-872-5613